

令和3年11月26日  
大臣官房会計課

## 経済対策に基づく財政投融資について

11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動や、防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保のため、令和3年度補正予算において、3,221億円の財政投融資の実施を予定しております。

また、同経済対策に基づき、令和4年度予算の財政投融資において、改めて2,000億円の要求を行いました。

これにより、経済対策に基づく国土交通省関係の財政投融資は、合計5,221億円を実施する予定としております。

詳細は別紙をご覧ください。

経済対策関係の財政投融資計画					
財投機関	内容		令和3年度 補正予算額	令和4年度 改要求額	合計
(独)日本高速道路保有・債務返済機構	財政融資	国土強靱化に資する道路ネットワークの機能強化 (暫定2車線区間の4車線化)	※ 3,000億円	※ 2,000億円	5,000億円
新関西国際空港(株)	財政融資	空港の脱炭素化等の推進	200億円	-	200億円
中部国際空港(株)	政府保証		21億円	-	21億円
合計			3,221億円	2,000億円	5,221億円

※については、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(令和2年12月11日閣議決定)にも登録された施策である。

<問い合わせ先>

(全体について)

大臣官房会計課 企画調査官 池田 (内線 : 21685)

企画専門官 内田 (内線 : 21662)

代表 : 03-5253-8111 直通 : 03-5253-8199 FAX : 03-5253-1528

(国土強靱化に資する道路ネットワークの機能強化について)

道路局高速道路課 企画専門官 金森 (内線 : 38315)

代表 : 03-5253-8111 直通 : 03-5253-8500 FAX : 03-5253-1619

(空港の脱炭素化等の推進について)

航空局航空ネットワーク部近畿圏・中部圏空港課 企画調整官 菊地 (内線 : 49632)

代表 : 03-5253-8111 直通 : 03-5253-8729 FAX : 03-5253-1658

# 国土強靱化に資する道路ネットワークの機能強化 (暫定2車線区間の4車線化)

【財政融資資金 計0.5兆円(令和3年度補正:0.3兆円、令和4年度当初:0.2兆円)】

財政投融資を活用して、暫定2車線区間の機能強化による安全性・信頼性の向上を行う。

## 事業スキーム

超長期(35年)  
・固定等の財政融資  
0.5兆円の追加

(財投活用による効果)  
機構: 0.25兆円程度の  
金利負担の軽減

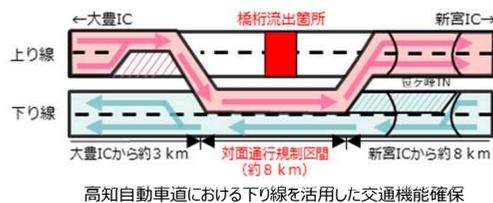
0.25兆円程度の事業を実施  
(財投活用による整備予定箇所)  
○ 暫定2車線区間における4車線化の実施

## 事業(例)

### 【4車線化の効果の例】

#### 平成30年7月豪雨

高知道において、上り線の橋梁が落橋したが、下り線を活用し、被災6日後に暫定2車線で一般車両の交通機能を確認



#### 令和2年7月豪雨

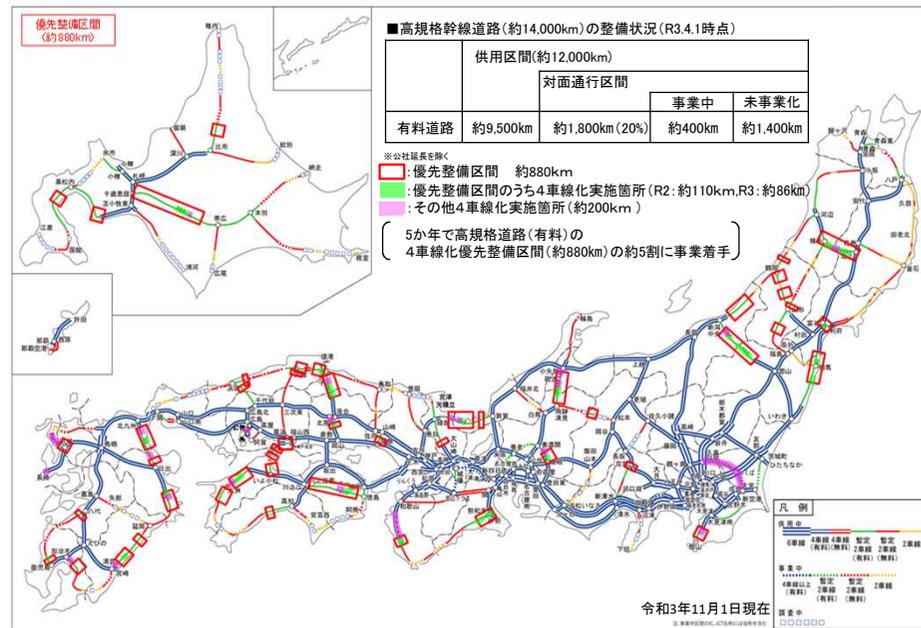
九州道(横川~溝辺鹿兒島空港)において、4車線のうち被害のない2車線を活用し、約8時間で一般車両の下り線の通行を確認。また、約19時間後には一般車両の上下線の交通機能を確認



九州自動車道(横川~溝辺鹿兒島空港)の被害状況

### 【事業内容】

防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保のため、暫定2車線区間における4車線化による機能強化

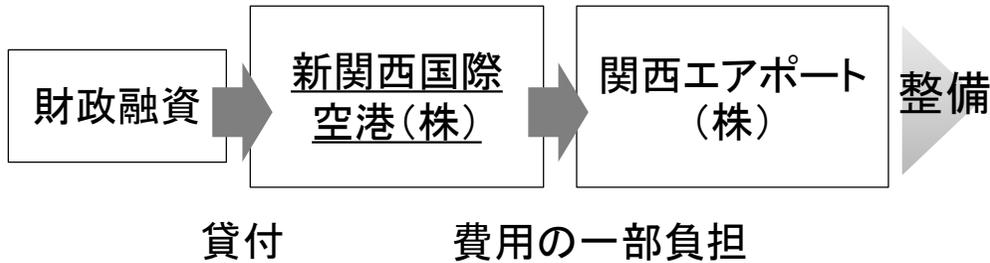


# 空港の脱炭素化等の推進

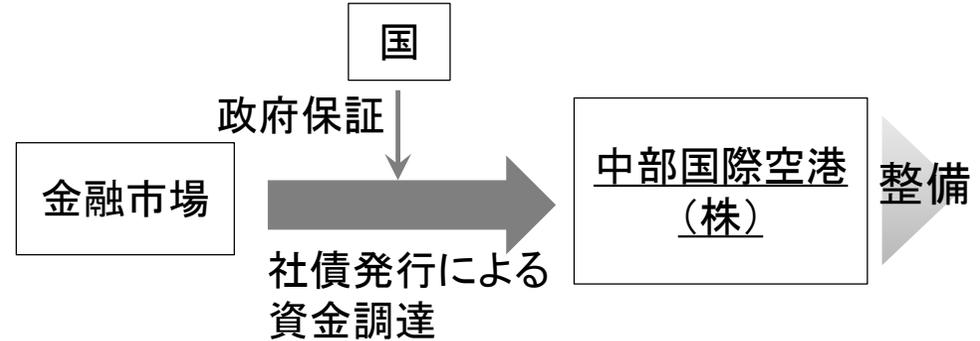
【令和3年度補正：財政融資資金 200億円、政府保証 21億円】

- 2050年カーボンニュートラルの実現等に向けて、財政投融資を活用した航空灯火のLED化等の空港の脱炭素化等を推進。

## 事業スキーム



## 事業スキーム



## 事業内容

- 関西国際空港及び大阪国際空港、ならびに中部国際空港において実施する脱炭素化事業（航空灯火LED化事業等）等を実施。



空港における航空灯火の例